

# 交換用 ガスカートリッジ 33g

Replacement Gas Cartridge 33g

**重要** インフレータブル ライフチューブは別売です。別途必ずお買い求めください。

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

ただし本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり、日々のご使用においては自主点検が必要です。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

## ■ 特長

「インフレータブル ライフチューブ」専用の交換用品です。一度でも「インフレータブル ライフチューブ」の充気装置を作動させた場合は、必ず交換してください。

## ■ 各部の名称



ガスカートリッジ 33g



ロックピン

## ■ 安全上の注意 **必ずお読みください**

※「インフレータブル ライフチューブ」本体の取扱説明書に記載の注意事項を必ずお読みください。

**危険** 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

○本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。また、インフレータブル ライフチューブ（別売）が国土交通省型式承認品と認められなくなります。

○充気装置を作動させた場合は、必ず本製品と交換してください。

○本製品を火気に近づけないでください。破裂の危険があります。

**警告** 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。  
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

○使用前は必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止して新しい製品に買い替えてください。

○正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。

○本製品の交換の際は、炭酸ガスを吸い込まないように注意してください。

○本製品の交換の際は、必ず「インフレータブル ライフチューブ」（別売）を使用してください。容量が異なるもの、容量が同じでも他社製品に絶対に使用しないでください。正しく作動しない恐れがあります。

## ■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

**△ 注意** 点検結果に1つでも不具合がある場合は、使用を中止してください。

対象製品が間違っていないか

未使用品であるか

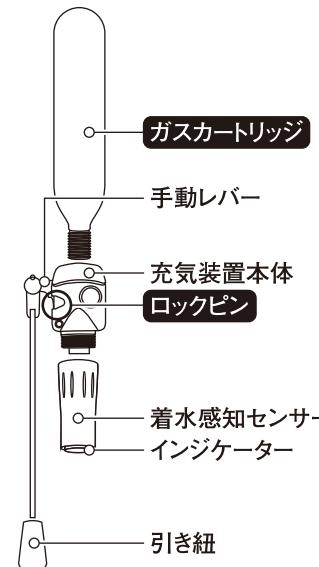
サビ、損傷、変形がないか

(ガスカートリッジ) 交換後、充気装置本体に奥までねじ込まれているか

## ■ 交換方法

\*インフレータブル ライフチューブの取扱説明書を併せてご覧ください。

### 充気装置の各部の名称



○インフレータブル ライフチューブの浮力体は充気装置の作動によって膨脹します。引き紐を引く、または着水感知センサーに水が浸み込むことによって、充気装置本体内部の撃針が作動し、ガスカートリッジからガスが噴出されます。

○使用前は次項の「作動状態の確認と交換方法」を必ず確認してください。必要に応じて、ガスカートリッジ、ロックピンを交換してください。

**△** 一度浮力体を膨らませた場合は、必ずガスカートリッジを交換してください。

**△** ガスカートリッジ、ロックピンの交換は必ず本製品専用品を使用してください。他社製品に絶対に使用しないでください。正しく作動しない恐れがあります。

**△** 交換の際は、充気装置全体を十分に乾かしてください。

### ○作動状態の確認と交換方法

**△ 必ず 1 2 3 の手順で確認、交換をしてください。**

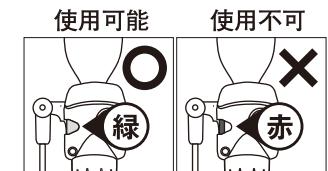
※作動済みの着水感知センサーを充気装置に装着したまま、新しいガスカートリッジを取り付けると、ガスカートリッジの封板に穴が開き、再度交換が必要です。

### 1 作動状態の確認方法

**手動レバー**：ロックpin（緑色）が装着され、ヒビや欠けがないことを確認します。

①充気装置本体にロックpin（緑色）が装着されていることを確認します。ロックpinが外れ、赤色の表示が見えている場合は、交換が必要です。

※ロックpinにヒビや欠けがある場合も交換が必要です。

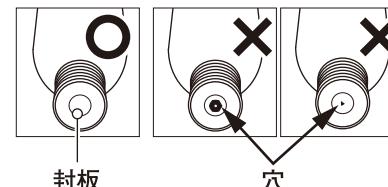


## ガスカートリッジ：封板に穴が開いていないことを確認します。

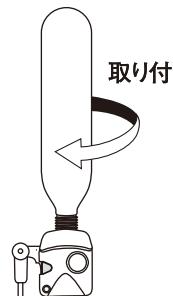
①ガスカートリッジを図のよう  
に回して取り外します。



②ガスカートリッジの封板に穴が開いていないことを確認します。  
穴が空いている場合は、大きさに関わらず新品と交換してください。



③穴が無い場合は、  
再度取り付けます。

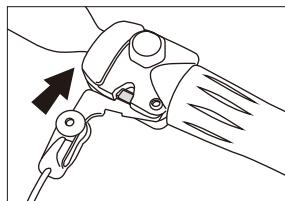


## 2 ロックピンの取り付け方法

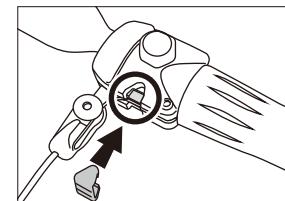
※図は着水感知センサー、ガスカートリッジが装着された状態で説明しています。

⚠️ ロックピンは一度取り付けると、破損しない状態で取り外すことはできません。引き紐を引き、手動レバーを作動させることで、ロックピンが外れ(破壊され)、赤色を表示する仕組みになっています。誤って引き紐を引き、手動レバーを作動させてしまった場合は、再度本製品をお買い求めいただき新しいロックピンを取り付けてください。

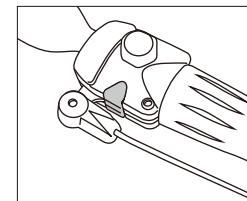
①手動レバーを充気装置本体  
に収納します。



②新しいロックピンを図の位置に取り  
付けます。カチッと音がするまで差し  
込んでください。



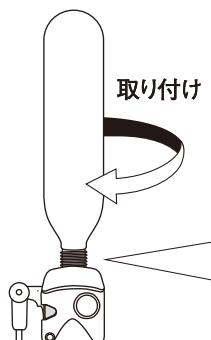
③完成図。  
※一度取り付けると  
外すことはできません。



## 3 ガスカートリッジの取り付け方法

⚠️ 作動済みの着水感知センサーが充気装置本体に装着したままになっていないか、再度確認してください。  
そのまま新しいガスカートリッジを取り付けると、ガスカートリッジの封板に穴が開き、再度交換が必要です。

①新しいガスカートリッジを図のよう  
に回して装着します。  
装着の際はしっかり奥までねじ込んでください。



※奥までねじ込んでも、ねじ山  
は完全に隠れません。

## ■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。  
使用後や保管時は以下の点を参考してください。

※インフレータブル ライフチューブの取扱説明書を併せてご覧ください。

○漂白剤やシンナー、アルコールなどの薬品で洗浄しないでください。

○洗濯機での洗浄、乾燥、ドライクリーニングは絶対にしないでください。

○海で落水したときなど、やむを得ずインフレータブル ライフチューブを丸洗いする必要がある場合は、ガスカートリッジは装着したままにしてください。

## ■ 保管方法

○使用後はよく乾かしてから保管してください。

○直射日光を避け、塩害のない風通しの良い乾燥した場所に保管してください。

○直射日光のある庭の物置や車のトランクなど高温になる場所に保管しないでください。破裂の危険があります。

○暖房器具や火気のある所に保管しないでください。破裂の危険があります。

○湿気の多い場所や雨ざらしになる場所に放置しないでください。サビが発生する恐れがあります。

○燃料やオイル、溶剤などと一緒に保管しないでください。

## ■ 廃棄方法

○廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

## ■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

○本製品の誤った使用方法によるもの

○乱暴な取り扱いによるもの

○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化

○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理できる場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

## ■ 仕様

品 番：1132214  
品 名：交換用 ガスカートリッジ 33g

ガスカートリッジ容量：33g（炭酸ガス）  
対 応：インフレータブル ライフチューブ

## ■ その他

※本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。